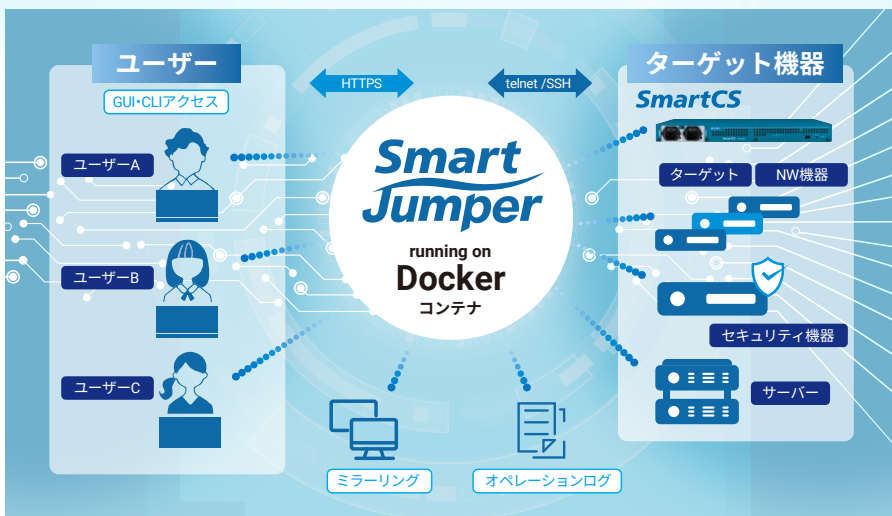


アクセス管理ソフトウェア

Smart Jumper

アクセス管理ソフトウェア**Smart Jumper**で
セキュアかつ直感的な機器操作を可能に！

GUIで操作できる踏み台サーバーとして、安全で直感的な操作を実現するアクセス管理ソフトウェアです。各ユーザーの機器へのアクセスを制限し、ログを自動的に保存する機能を備えています。またネットワーク機器の運用管理の利便性をさらに向上させるための連携機能を拡張予定です。



1 Easy Operation

GUIで視覚的に機器へ接続

2 Security

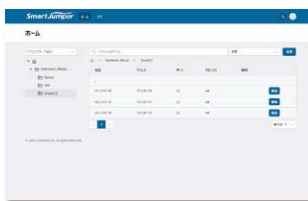
操作ログやアクセスログを自動で保存

3 Linkage

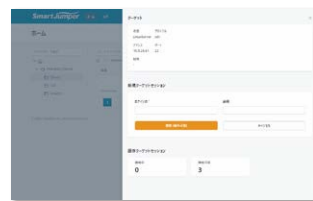
ユーザー環境ツールやSmartCSとの連携

GUIで視覚的に機器へ接続

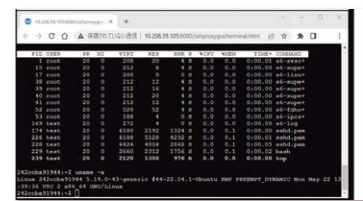
誰でも簡単に操作が可能、リストから選ぶだけでtelnet/SSHでターゲット機器にアクセスできます。端末エミュレーターはブラウザ上で起動するため、専用のクライアントソフトウェアはいりません。ブラウザを経由しないCLIのアクセスもサポートしています。



ブラウザでログイン。リストからターゲットを選択

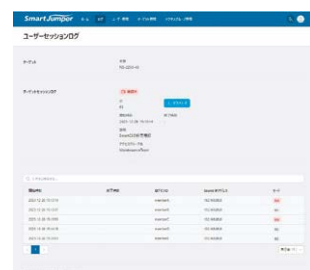
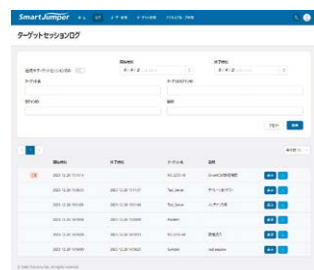


「接続」ボタンでエミュレーターが起動



操作ログやアクセスログを自動で保存

アクセス管理+証跡ログ+ターゲット上の操作ログの自動保存により、ログの取り忘れを防止し、「いつ」「だれが」「どの装置に」アクセスしたかを把握できます。取得したログは編集できないため、障害に備えた対策や監査の証跡としても利用可能です。



ユーザー環境ツールや SmartCS との連携（予定）

API対応する事でユーザー環境で使われる運用ツールとの連携機能を拡張予定です。

※連携できるツールは順次対応予定

外部認証

SmartJumperにログインするユーザ情報を集約するために外部認証対応を予定しています。ユーザ情報を一元管理する事でセキュリティ向上が期待されます。

資源管理

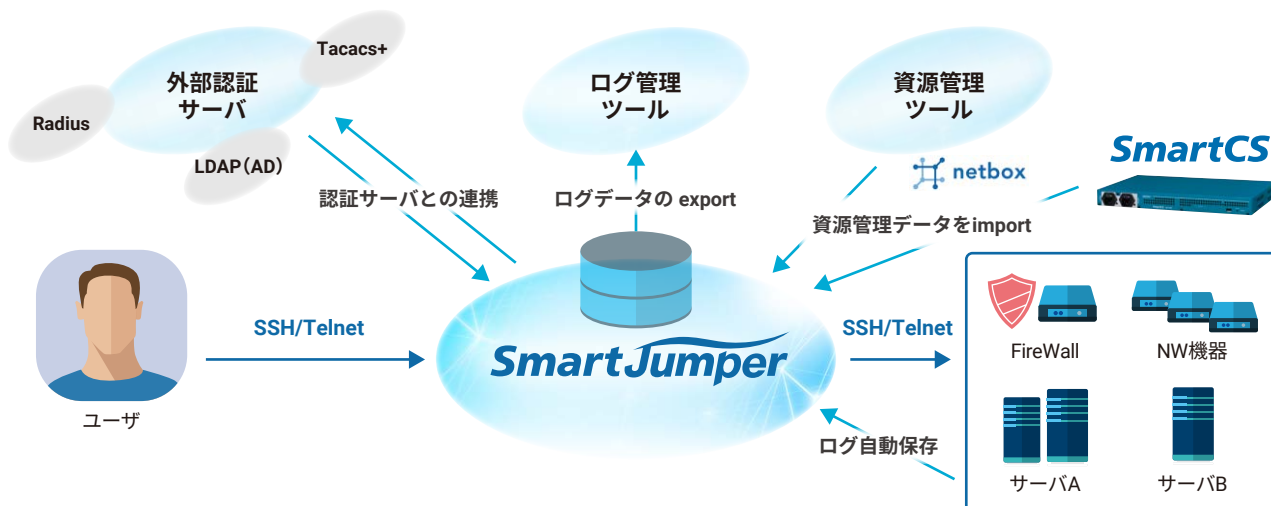
SmartJumper経由でアクセスしたターゲットのオペレーションログはダウンロード可能です。ログ管理ツールの情報と連携することにより、システム環境に異常があった場合の障害調査、原因特定に利用できます。不正アクセスや怪しい操作ログなど証跡管理としても活用可能です。

ログ管理

netboxに代表される資産管理ツールと連携することで、ユーザ環境で既に使っている管理情報とSmartJumperを繋ぎ情報を一元化できます。SmartJumperで取得したオペレーションログとも連携することで、ターゲット装置のコンフィグ等の情報とも連携できます。

SmartCS

管理画面上のリストから接続したい機器を選択するだけで簡単にSmartCS経由のコンソール接続が可能に。遠隔からコンソール経由で行えるSmartCSと連携することにより、SmartCSの先に何が接続されているかを一元管理することができます。SmartJumperがSmartCSのラベル情報やコンソールログ、コンフィグ情報などを取得し自動で管理を行えるようになる予定です。



価格体系

ライセンス種別	ライセンス数 (IPノード数)	利用期間
試用版	100	90日
Light	100	1年
Standard	500	1年
Max	10000	1年

※試用版以外の利用期限は契約期間に依存します
複数年のご契約も可能です

※ソフトウェアは、コンテナイメージにてご提供します

※ライセンス費用にサポート費用も含まれています

推奨動作環境

サーバ環境	
プラットフォーム	Docker Engineが動作するOS
ディスク容量	約30GB+ オペレーションログの保存容量
メモリ	約8GB

クライアント環境	
Webアクセス	httpsでアクセス 以下のブラウザを推奨 Google Chrome, Microsoft Edge, Mozilla Firefox (CookieとJavaScriptを有効にして利用してください。)
CLIアクセス	SSHv2, basic認証

SEIKO

セイコーソリューションズ株式会社

本社 〒261-8507 千葉県千葉市美浜区中瀬1-8 TEL043(273)3184

大阪営業所 〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町4-2-15 TEL 06(6245)2247

最新情報をいち早くお知らせ。●インターネットホームページ <https://www.seiko-sol.co.jp/>